

#### 太宰府市子ども・子育て会議会長

はら よういちろう  
**原 陽一郎 さん**

筑紫女学園大学 人間科学部人間科学科初等教育・保育専攻 教授



太宰府は、子どもの育ちに大切な「遊びの場」が豊かです。

一つは、身体を使って遊べる環境。WHOは5歳までの子どもたちには1日3時間以上からだを動かして遊ぶことが必要だと提言していますし、小学生の放課後は身体づくりのゴールデンタイム。遊びの場としては、四王寺、竈門神社・宝満山があります。大宰府政庁跡はとてつとて広々としていますから、子どもたちは自然に走り回りたくなるでしょう。

もう一つは、豊かな歴史。弥生時代から、万葉、道真公、天満宮。明治維新にもかかわっていますし、定遠館という日清戦争関連の建物まであります。さらに、これらの歴史からアジアにも目を向けるきっかけとなる九州国立博物館があります。

このような環境を活かすことができれば、子どもたちはきっと素敵に育つでしょう。

私は、太宰府で生まれ育ち、今では太宰府の大学で仕事をしています。子ども子育て会議のメンバーとして、子どもの笑顔あふれる町づくりに貢献したいと思います。

#### 特集

私のだざいふ、市政ニュース、トピックス  
..... 2~4

新型コロナウイルスワクチン接種について  
..... 5

国際交流協会の紹介 .....6

令和3年度人権作品を募集します！  
.....7

プラム・カルコア太宰府 開館35周年記念「DJ日本史」公開収録 .....8

市からのお知らせ .....9~16

連載 .....17~24

なんでも情報コーナー ..... 25~33

太宰府の文化財 .....34

# 市政ニュース

## 人材育成・登用 総務省キャリア官僚村田氏、就職氷河期世代枠4人入庁

環境省へ戻られる五味俊太郎総務部理事の辞令交付式を6月30日、総務省から着任される村田誠英総務部経営企画担当理事および新規採用職員（就職氷河期世代採用枠）の辞令交付式を7月1日にそれぞれ行いました。

五味理事は令和に改元された直後に赴任され、ふるさと納税の企画や回遊型観光ルートの整備などを通じ税収の飛躍的増加に貢献頂くとともに、コロナ後は中央とのパイプを活かし対策を一手に担ってくれました。

村田理事は、総務省という地方に最も縁の深い役所のキャリア官僚として、地方自治はもちろんICT戦略や行政評価など豊富な行政経験と情報、人脈を駆使し、本市の発展に多大なる貢献を頂けると確信しています。

いずれも30代40代で、民間企業社員や公務員として経験を積んできた即戦力であり、世の為人の為、市の為市民の為にさらに働く組織に向け、フレッシュな人材が新たな風を吹き込んでくれることを期待しています。



五味俊太郎さん(左から2人目)



辞令交付式の様子



村田誠英総務部経営企画担当理事